

「女性のためのSNS相談」の実施【大阪府】

個別事業費	5,518 千円
交付金額	2,614 千円

地域の実情と課題

- ・新型コロナウイルス感染拡大により、離職問題、健康不安、DV、性暴力被害、貧困などの女性への影響が顕在化。
- ・「新型コロナウイルス禍が女性に及ぼす影響について」の緊急アンケートで「コロナ禍の中、女性に対する支援として必要な施策」を調査した結果、「適切な相談先に関する情報提供」との回答が57.9%であり、また42.9%が「メールやSNS等を活用した相談」と回答。

事業の特徴

- ・コロナ禍で増大した離職問題、健康不安、生活不安、DV、性暴力被害など、困難な状況におかれている女性からの相談に対応するため、SNSを活用した相談を実施

事業の効果

- ・SNSを活用することにより、若年層などへのアプローチが可能となり、これまで相談につながっていなかった層からの相談が増えた。
- ・SNS相談をきっかけとして、必要な情報提供、必要な相談への誘導（例：面接相談、法律相談のほか、性暴力やDV等の専門機関における相談等）が可能となった。
- ・DVや性暴力被害等の未然防止、深刻化を防ぎ早期発見や適切な支援へつなぐことが可能となった。
- ・DV等で外出が困難な方にとって有効なツールとして機能した。

【効果検証】
利用満足度 80.4%

目的・目標

- ・目的
コロナ禍で増大した離職問題、健康不安、生活不安、DV、性暴力被害など、困難な状況におかれている女性からの相談に対応
- ・目標：達成状況
利用満足度(60%以上)：達成 ※実績は「事業の効果」に記載

連携団体

- ・OSAKALごとフィールド女性活躍推進支援ネットワーク会議（構成機関）
OSAKALごとフィールド、大阪家内労働センター、大阪福祉人材支援センター、大阪府保育士・保育所支援センター、大阪府母子家庭等就業・自立支援センター、大阪府よろず支援拠点、大阪弁護士会、大阪労働局、雇用労働相談センター、ドーンセンター、大阪府労働相談センター

今後の課題

- ・広報での周知等により、若年層に事業が認知され、徐々に相談件数が増えてきているが、まだ相談につながっていない方に周知するため、今後、さらに積極的な広報を行う必要がある。

女性のためのSNS相談の実施

コロナ禍で顕在化した離職問題、健康不安、生活不安、DV、性暴力被害など、困難な状況におかれている女性からの相談に対応するため、SNSを活用した相談を実施した。

女性相談員が、さまざまな悩みを抱える女性に寄り添いながら、支援に関する相談の情報提供を行うなど、一人ひとりの状況に応じたサポートを行った。

SNS相談は、任意の場所から、匿名で声や顔を出すことなく、オンライン上で文字により相談することができることから、安心して、自分のペースで相談できる一つの手段として利用された。

実施概要

相談日：

第1～第4 火曜日 12時から18時

第1・第3 土曜日 10時から15時

利用方法：

チャット相談専用システムを利用

主な相談内容

- ・ パートナー関係の悩み
- ・ 親子・家庭の悩み
- ・ こころの悩み

大阪府

女性のための SNS 相談

どこに相談したらいいかわからない…
こんなことで相談してもいいのかな…
電話でうまく相談できるか不安…

家族のこと 仕事のこと

悩みや不安な気持ちを一人で抱えていませんか。まずは、チャットで相談してみませんか。
あなたの悩みや問題をお聞かせし、心の整理のお手伝いをします。

子どものこと 性のこと

健康のこと パートナーのこと

人間関係のこと 自分自身の
これからのこと

無料
相談日

第1～第4 火曜日 12:00～18:00
第1・第3 土曜日 10:00～15:00

※相談は匿名で実施します。安心してご相談ください。
※相談は無料です。ただし、インターネット接続にかかる費用は相談者負担となります。
※相談終了後はワンストップ相談室へお電話ください。
※相談が困難な場合は、事前に相談できない場合があります。

チャット相談（チャット相談専用システムを利用）

SNS相談受付
窓口ページ

お問い合わせ先 | オンラインセンター大阪府男女共同参画推進センターサポートデスク（ワンストップ相談室）
TEL: 06-6910-5555（LINE: <https://www.dawcenter.jp/0669105555>）

主催：大阪府 事業運営：一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団